

21 世紀の生命を育む

はしもと小児科

〒954-0112 見附市上新田町 449-7

TEL 0258-61-2400, 予約専用 61-2401, FAX 61-2402

<http://www.mynet.ne.jp/hasimoto/>

院長 橋本尚士:新潟大学医学博士,日本小児科学会認定小児科専門医,日本アレルギー学会認定アレルギー専門医



通年性アレルギー性鼻炎の治療



<通年性アレルゲンとは?>

ダニ, ハウスダストが最多ですが, このほかにイネ, ネコなどのペットの皮屑(フケ), 皮脂, 唾液, ゴキブリなどが通年性のアレルゲンとして重要です.



<検査>

血液中の特異 IgE 抗体を測定することにより, 原因となっているアレルゲンを推定できます. 当院で検査できます. 御相談下さい.



<治療薬>

当院では, 「鼻アレルギー診療ガイドライン 2005 年版」に沿って治療をしています. 小児でも概ね同様に治療します.

1. 内服薬

- (1)第2世代抗ヒスタミン薬(商品名:メキタミン, アレジオンなど):くしゃみ, 鼻汁に効果があります.
- (2)遊離抑制薬(同アレギサールなど):アレルギー反応の初期段階を抑制します.
- (3)抗ロイコトリエン薬(同オノンなど):鼻閉に効果があります.
- (4)抗プロスタグランジン D2・トロンボキサン A2 薬(同バイナス):鼻閉に効果があります.

* 漢方薬:補助的に使用します.

小青竜湯, 葛根湯, 柴朴湯, 小柴胡湯, 麻黄附子細辛湯, 辛夷清肺湯(抗アレルギー剤で眠くなる方に), 苓甘姜味辛夏仁湯(小青竜湯などで動悸がする方に)などが有効です.

2. 外用薬

- (5)鼻噴霧用ステロイド(同フルナーゼ, リノコートなど):鼻粘膜におけるアレルギー性炎症を抑えます.
- (6)点鼻用血管収縮薬(同トークなど):鼻閉に即効性がありますが, 連用はできません.



<重症度, 病型と治療>

1. 軽症:(1)第2世代抗ヒスタミン薬, (2)遊離抑制薬のいずれか1つを用います.

2. 中等症

- (i)くしゃみ・鼻漏型:(1)第2世代抗ヒスタミン薬,(2)遊離抑制薬,(5)鼻噴霧用ステロイドのいずれか1つか, 必要に応じて(1)または(2)に(5)を併用します.
- (ii)鼻閉型または鼻閉を主とする充全型(充全型=くしゃみ・鼻漏と鼻閉が同程度):(3)抗ロイコトリエン薬, (4)抗プロスタグランジン D2・トロンボキサン A2 薬, (5)鼻噴霧用ステロイドのいずれか1つか, 必要に応じて(3)または(4)に(5)を併用します.

3. 重症

- (i)くしゃみ・鼻漏型:(5)鼻噴霧用ステロイド+(1)第2世代抗ヒスタミン薬を用います.
- (ii)鼻閉型または鼻閉を主とする充全型:(5)鼻噴霧用ステロイド+(3)抗ロイコトリエン薬または(4)抗プロスタグランジン D2・トロンボキサン A2 薬を用い, 必要に応じて(6)点鼻用血管収縮薬を治療開始時の5-7日間に限って用います.